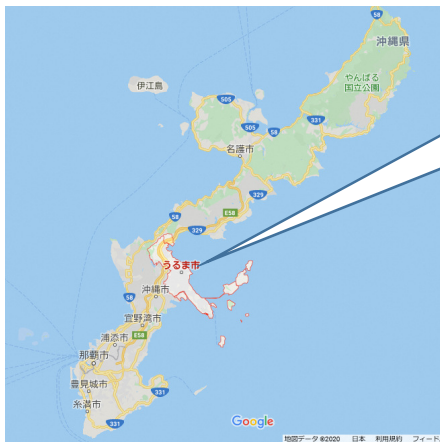


こんにちは 家畜保健衛生所です R2.1.8

沖縄県でCSF(豚コレラ)が発生(国内52、53例目)

沖縄県うるま市の農場(飼養頭数393頭)において、6日に農場から飼養豚が死亡しているとの報告があり、遺伝子解析検査の結果、8日にCSFの患畜であることが判明しました(防疫措置対象:飼養者が同一の農場1戸含め825頭)。また7日に隣接農場(飼養頭数921頭)への立入検査を実施し、8日、精密検査を実施したところCSFの疑似患畜であることが判明しました。



52、53例目 沖縄県うるま市

- ・飼料運搬車両、豚の輸送車両等、車両消毒を徹底して下さい。
- ・その他、野生動物の侵入防止、関係者以外の立ち入り制限等、飼養衛生管理基準を遵守して下さい。

◆異常があれば、すぐに家畜保健衛生所にご連絡ください！

※豚が死亡する等の異常があった場合、CSFと違う原因が考えられても、ご自身で判断せず家畜保健衛生所にご連絡下さい。

■CSFの主な症状

発熱、食欲不振、元気消失、便秘、下痢、歩行困難、けいれん、目やに、消瘦、耳や下腹部・四肢等に紫斑、複数母豚の流死産

飼養衛生管理基準

- 農場・畜舎出入口での車両や重機、人の靴底等の消毒の徹底
- 衛生管理区域専用の作業着・長靴の使用
- 野生動物等(犬や猫を含む)の畜舎への侵入防止
- 衛生管理区域に用事のない人や必要でない物を出来るだけ入れない
- 飼養豚の毎日の健康観察による異常豚の早期発見・早期通報
- 肉及び肉製品を含み又は含む可能性のある飼料を給与する場合は、加熱処理(摂氏70度以上で30分間以上又は摂氏80度以上で3分間以上)を適切に行う

